

[ 別 冊-3 ]

平成 23 年度  
共通目的事業  
事業別事業計画・収支予算

助成事業  
(追加)

(様式第6号)

平成 23 年 7 月 12 日

一般社団法人私的録画補償金管理協会

理事長 砂原 幸雄 様

## 助成申請書

住 所 東京都新宿区西新宿3-20-2  
東京オペラシティタワー11階  
名 称 社団法人日本芸能実演家団体協議会  
代表者名 会 長 野 村 萬 印

貴協会の共通目的基金の助成を受けたいので、下記のとおり申請いたします。

記

1 事業名 「震災復興に文化芸術を！」プロジェクト（東日本大震災復興文化事業）

2 助成申請額	10,000,000円
※事業費総額	20,378,000円
〔 自己負担額	10,378,000円
助成申請額	10,000,000円

3 助成を必要とする理由

芸団協では、東日本大震災からの復興支援に際し、文化芸術の力を生かし、被災者を励まし、復興の力となる活動を進め、被災地復興のまちづくりに文化芸術が活かされる取り組みを行うことを決めた。復興には、様々なレベルで様々な支援の動きが広がっているが、被害が甚大で広範囲にわたっており、またその二次的影響も広範囲に及んでいるため、これで十分という限度が見えず、長期的取り組みが必要とも予想される。独自財源でできる範囲では限界があるので、助成を必要とする。

4 共催、後援等の予定者

七夕まつり：仙台市七夕まつり実行委員会、TBC 東北放送など  
岩手県、福島県事業については検討中

5. 添付書類

(1)事業計画書

(2)収支予算書

## 事業計画書

### 1 事業の目的

東日本大震災は岩手、宮城、福島県の沿岸部を中心に東北、関東に甚大な被害をもたらし、国の内外を超えて支援の輪が大きく広がっているが、文化芸術関係者も公演等で義援金を呼びかけ、避難所へ行き被災者を励ます活動を行っている。

被災地の復興には長い期間が予想されるが、被災者が明日への活力を取り戻し、日々の活動に励む環境を作り出すため、文化芸術の力をもって支援したい。復興は人の心、情熱が成すものであり、心に灯をともし、活気を漲らせる一助に文化芸術の役割があると考えている。そのために人々の絆を結び、被災地復興のまちづくりに貢献する文化芸術事業が地道に継続的に取り組むことを目指す。

### 2 事業の内容

岩手、宮城、福島の3県で地域との連携に基づき、被災者を励ます事業を実施するものであり、地域の人々の「まつり」を充実させることを契機とするなど、復興に文化芸術が位置づけられ、息永い持続的な活動として行われる起点として位置付ける。

### 3. 実施方法及び場所等

地元の団体と連携し、地元の意向をもとにプログラム内容を選定。主として芸団協正会員団体からの協力を得て、復興イベントを構築して実施。

#### ① 宮城県・仙台七夕まつり事業

七夕まつりは「鎮魂と復興」をテーマに開催されるが、そのテーマにそって実演芸術の力を生かす活動を市内各所で実施する。実演芸術のテーマは「鎮魂そして共に生きる」として企画する。また、七夕の日程を超えて、被災者を励ます活動が継続的に広がる仕掛けを検討する。

日程：8月6日（土）から8日（月）

会場：勾当台公園、輪王寺、メディアテークほか

企画：6日 中村紘子ピアノ・コンサート／仙台フィルハーモニー管弦楽団演奏会／

詩の朗読・ARC>T仙台演劇人／落語 二人羽織 三遊亭遊三ほか／紙切り 林家花／太神楽 鏡味味千代／マジックなど子どもためのコーナー設置

7日 ペギー葉山／原田直之／合田直人などによるコンサート／

虚無僧尺八100名／仙台フィルハーモニー管弦楽団演奏会／落語 二人羽織 三遊亭遊三ほか／紙切り 林家花／太神楽 鏡味味千代／マジックなど子どもためのコーナー設置

8日 紙切り 林家花／太神楽 鏡味味千代／マジックなど子どもためのコーナー設置

#### ② 岩手県沿岸部都市での事業（予定）

沿岸部の複数都市で実施することを計画する。沿岸部は今なお厳しい状況にあり、小規模な

催しを計画し、仙台七夕まつりの波及を狙う。

日程：10月から11月

会場：釜石、久慈市などを検討中

③ 福島県事業（予定）

福島県内はかなりの地域が原子力発電所の問題を抱えており、ほかの被災地と異なる環境にある。使用できる会場の確保、設営可能性などを現所在地元関係者と協議し、企画を検討中である。

日程：年度内

会場：福島市または郡山市内などで検討中

4. 事業の実施予定

宮城県・仙台市（決定） 8月6日～8日

岩手県（計画中） 10月～11月

福島県（計画中） 平成23年度内

## 収支予算書

## 1.収入の部

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
自己負担額	10,387,800	
SARVH助成希望額	10,000,000	
収入合計	20,387,800	

## 2.支出の部

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要			
		単価	数量	件数	金額
出演費	7,560,000				
		100,000 ×	5 ×	1 =	500,000
		30,000 ×	70 ×	2 =	4,200,000
		30,000 ×	4 ×	3 =	360,000
		20,000 ×	20 ×	2 =	800,000
		10,000 ×	90 ×	1 =	900,000
		10,000 ×	40 ×	2 =	800,000
※交通・運搬費	3,239,800				
仙台		10,590 ×	50 ×	2 =	1,059,000
久慈等		15,870 ×	40 ×	2 =	1,269,600
いわき		6,390 ×	40 ×	2 =	511,200
バス		200,000 ×	1 ×	1 =	200,000
運搬		200,000 ×	1 ×	1 =	200,000
※宿泊費	3,200,000	8,000 ×	400 ×	1 =	3,200,000
※会場費 仙台	1,388,000				
		150,000 ×	1 ×	2 =	300,000
		294,000 ×	1 ×	2 =	588,000
		100,000 ×	1 ×	1 =	100,000
久慈等		100,000 ×	1 ×	2 =	200,000
いわき		100,000 ×	1 ×	2 =	200,000
※舞台関係費	1,700,000				
ピアノ等		150,000 ×	1 ×	1 =	150,000
音楽費		150,000 ×	1 ×	2 =	300,000
文芸費		150,000 ×	1 ×	3 =	450,000
衣装費		300,000 ×	1 ×	1 =	300,000
制作雑費		500,000 ×	1 ×	1 =	500,000
謝金 アルバイト等	800,000	8,000 ×	100 ×	1 =	800,000
※広報費	1,000,000	TBC東北放送等で告知・募集			1,000,000
雑費	1,500,000				1,500,000
支出合計	20,387,800				
収支差額	0	※印中10,000,000円は助成金を充当する。			

平成23年8月5日

## 助成申請書

一般社団法人 私的録音補償金管理協会

理事長 砂原 幸雄 殿

「東日本大震災復興祭2011実行委員会」実行委員長

住所 東京都港区虎ノ門2-2-5

名称 一般社団法人日本レコード協会

代表者名 会長 北川 直樹 ㊞

貴協会の共通目的基金の助成を受けたいので、下記のとおり申請いたします。

### 記

1. 事業名 「東日本大震災復興祭2011～子供たちの未来のために～」

2. 助成金申請額金30,000,000円

\* 事業費総額金100,000,000円

自己負担額	70,000,000円
助成申請額	30,000,000円

3. 助成を必要とする理由

標記事業は、音楽関係団体が中心となり2日間で約3万5千人を集客し、入場料および義援金総額2億円を目標とする大規模な被災地復興イベントである。このイベントを確実に実現、実行できるよう貴協会の共通目的基金の助成を申請するものである。

4. 共催、後援等の予定者

- ・後援：文化庁、経済産業省（申請予定）
- ・協賛：音楽産業に関係する法人

<添付資料>

- (1) 事業計画書
- (2) 収支予算書
- (3) その他の参考資料

# 事業計画書

## 1. 事業の目的

東日本大震災は東北3県に多大な被害をもたらしたが、私たち音楽産業に携わるものが一致団結して「音楽による復興支援」を決意し、音楽等を中心としたライブコンサートを行い、その入場料収入と義援金の全てを被災者に寄付する。この復興イベントは、事業名にあるとおり、この寄付によって震災で被災し親族や経済的基盤を失った子供たちの未来を応援することを目的としている。

なお、出演者は全てボランティアとして参加する。

## 2. 事業の遂行に関する計画

### (1) 事業の内容

J-POP、J-ROCK、アニメソング、歌謡曲などのライブコンサートのほか、お笑いなどのイベントを各会場で行う。

### (2) 実施方法及び場所

国立代々木競技場一帯（代々木第一体育館、第二体育館、渋谷 AX）入場予定人員は2日間で約35,000人を予定。

### (3) 事業の実施予定表

- ・平成23年8月下旬：記者発表
- ・平成23年9月上旬：入場チケット発売
- ・平成23年10月29日、30日：ライブコンサート実施
- ・平成23年12月末：入場料・義援金収入の取りまとめ並びに寄付金先の決定
- ・平成24年3月末まで：寄付の実施および事業完了報告書の提出

### (4) 事業完了時期

平成24年3月末日

## 3. その他

実行委員会（5団体）

一般社団法人 日本レコード協会、社団法人 日本音楽事業者協会、一般社団法人 日本音楽出版社協会、一般社団法人 日本音楽制作者連盟、一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会

## 収支予算書

## 1. 収入の部 (単位:円)

項目	金額	摘要
・ 発起人団体拠出 金・協賛金等	70,000,000	
・ 助成額	30,000,000	一般社団法人 私的録画補償金管理協会助成金
計	100,000,000	

## 2. 支出の部 (単位:円)

項目	金額	摘要
・ 会場費	40,000,000	
・ 舞台制作費	30,000,000	機材費、音響費、人件費等
・ 設営費	10,000,000	
・ 広報費	10,000,000	
・ 謝金	5,000,000	アルバイト・ボランティア実費
・ その他	5,000,000	
計	100,000,000	

(助成金は、会場費、舞台制作費、設営費のそれぞれ一部に充当する)